

▲最近電報▼

議する所があつた仄聞する所に依れば米政府は確實な担保されば之に應ずる胆である模様であるが財界に於ける反對の言ふ所に從へば該外債に應する年には相當せるを以て東京及横濱に於ける諸公其團体學校では壯年に相當せるものを上映して是の靈を祀つた。寺院では特に法會を催して活動寫真館では當時實寫せるものを上映して是の靈を祀つた。寺院では特に法會を催して活動寫真館では當時實寫せるものを上映して是の靈を祀つた。

先入観念の洗練

(下)

孤山

吾人は前項に於て伯國移殖民といふ觀念に一種の不安の念を抱くものゝなかつてはならない。この觀念から胎した凡百の觀念は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力して移民法を阻止すべかりしに同感り七の言に聽く機會もあるが最も強い一つは、未だ永住と定らず、他郷だといふ觀念に起因するもので、これが己の生れ故郷であつたならうり得なものだと思ふ。處が生活の向上といふ觀念に依つて、そぞ不思議を除去し得るさいのは生活の向上はその土地に執着を覚えが故に結局その地が如二の故郷であり、墳墓の地だと考へなければならぬからである。

生活がその土地に根ざさなくては得られないが故に、その觀念は得られるものも、それが最も鞏固な地に根強く生き、生活の向上を圖らんとする者は凡て現れる。人は過去の如何なる土地よりも現住する土地が最も愛慕を感じる。既に墳墓の地を定めた現在、忠なる可く、己の過去の経験もこれ迄に修めた智識も技能も凡てそれに充て専心に努力するであらう。而してそれが世界のあらゆる人種に亘して、日本人としての先入観念に洗練されないであらう、これ迄に日本人として得た智識、技能に力ある可きものないか、或は又日本人としての先入観念に洗練をするものなきか、吾人がこれ迄に説く所の焦點はこの一點である。即ち日本人なるものが世界諸人種の間に亘して、それ等と共に調して生活の創造、擴張する所は、伯國は勞働の必要の爲めに移民を人國せしむるが故に社会の建設をなすにどれ程の努力を有するか。こいに解決優秀なる労働者の努力を提供するがつけば在伯日本人は己を知る

「ここが出来、又故國の當局者や一般国民」とつても、移民問題の根本解決に重要な項目の一へでなくしてはならないのである。

懸念なき所であるが、かの北米既に此點に思ひ及べば伯國移

本觀念から胎した凡百の觀念は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力して相呼應する團結に依りて事外にあるもの、縁遠きものとし、外にいる娘姫の足るべし、此の如きに至つてあるが此處に殊更に一言して注意を喚起して置く迄である。

かるか故に伯國にある日本ト

實相は然どさるのみか彼等の一

ことであらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

を證明し得る日本人にとつては

尤々のこと此點は農業者とし

論その青年團はありよれど青年

の精神の共鳴、それから成る獨特

の芬蘭氣の醸成、及び必要に應

じて相呼應する團結に依りて事

足るべし、此の如きに至つて

本觀念から胎した凡百の觀念

は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力

して移民法を阻止すべかりしに

同感り七の言に聽く機會もある

多くのだらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

を證明し得る日本人にとつては

尤々のこと此點は農業者とし

論その青年團はありよれど青年

の精神の共鳴、それから成る獨特

の芬蘭氣の醸成、及び必要に應

じて相呼應する團結に依りて事

足るべし、此の如きに至つて

本觀念から胎した凡百の觀念

は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力

して移民法を阻止すべかりしに

同感り七の言に聽く機會もある

多くのだらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

を證明し得る日本人にとつては

尤々のこと此點は農業者とし

論その青年團はありよれど青年

の精神の共鳴、それから成る獨特

の芬蘭氣の醸成、及び必要に應

じて相呼應する團結に依りて事

足るべし、此の如きに至つて

本觀念から胎した凡百の觀念

は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力

して移民法を阻止すべかりしに

同感り七の言に聽く機會もある

多くのだらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

を證明し得る日本人にとつては

尤々のこと此點は農業者とし

論その青年團はありよれど青年

の精神の共鳴、それから成る獨特

の芬蘭氣の醸成、及び必要に應

じて相呼應する團結に依りて事

足るべし、此の如きに至つて

本觀念から胎した凡百の觀念

は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力

して移民法を阻止すべかりしに

同感り七の言に聽く機會もある

多くのだらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

を證明し得る日本人にとつては

尤々のこと此點は農業者とし

論その青年團はありよれど青年

の精神の共鳴、それから成る獨特

の芬蘭氣の醸成、及び必要に應

じて相呼應する團結に依りて事

足るべし、此の如きに至つて

本觀念から胎した凡百の觀念

は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力

して移民法を阻止すべかりしに

同感り七の言に聽く機會もある

多くのだらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

を證明し得る日本人にとつては

尤々のこと此點は農業者とし

論その青年團はありよれど青年

の精神の共鳴、それから成る獨特

の芬蘭氣の醸成、及び必要に應

じて相呼應する團結に依りて事

足るべし、此の如きに至つて

本觀念から胎した凡百の觀念

は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力

して移民法を阻止すべかりしに

同感り七の言に聽く機會もある

多くのだらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

を證明し得る日本人にとつては

尤々のこと此點は農業者とし

論その青年團はありよれど青年

の精神の共鳴、それから成る獨特

の芬蘭氣の醸成、及び必要に應

じて相呼應する團結に依りて事

足るべし、此の如きに至つて

本觀念から胎した凡百の觀念

は影を止めてはならない。吾人勞働者が全じ階級の爲めに協力

して移民法を阻止すべかりしに

同感り七の言に聽く機會もある

多くのだらうが、要するに先づ

先入観念の洗練の必要に共鳴す

てあるが此處に殊更に一言して

因を醸成せし觀あるは考慮を要

築成される在伯同胞獨特の芬蘭

要もなく、只同じ觀念に生くる

團の如き組織の要なく、團合の

論その青年團はありよれど青年

斑鳩平次

斯波南叟

大正十四年九月四日 金曜日 第四冊八號

忠次郎孝行の事
三十四席

平「爾うか、では萬一お父さんがお叱りになつたら、此宅の伯父さんに理由を話して貰へば宜い」○「左様なら伯父さん萬一お父さんが立腹なさつたら来て下さいまえか」八「ヨシ」行つてやると乃公が旦那様から戴いたことを、お父さんへ云ふてやる」○「有難うございまい」お父さまへも、お薬をくさん飲ますこと出来ます、こままでこの金でお父様お母様、又はお姉さまへも、お薬をくさん飲ますことあらうと、思ひました。供は嬉し涙を流します、そして我に歸つて参ります。これを眺めた斑鳩平次「ウーム孝行な子だ。何うも彼の様子を見ると、どこか武士らしきやうに思ふが、何うしてかく苦勞して居るのであらうと、思ひましたから當家の勘定を強いて拂ひまして、こぎによつたら助力をいたして遣らうと、小兒の跡からつけて参りました。此方は右の小兒がスター歩つて参りましたが、福島の驛から凡そ十三町許り離れました。夫婦ヶ池と云ふ處がございます、その池の堤へ蒲鉾形の小屋を建て、戸の代りに破席を吊つてござります、これぞ竹の柱とてでも申しませんか、この小屋の前へ來まして父上。お母さまお姉さま只今歸りましてござります」この聲を聞いて内方から出で来ましたのは、母親でございませう、四十路の上を二ツ三ツ越したかと思ふが身には汚穢しい衣服を纏ひ、大層變れた容貌を致して居ましたが、何となく氣高い點を聞いておじやつたか定めし今日もございましたが殊に破れた帶と心になつて呉れたのふ、船

「お父上お悦び下さいませ今日は慈仁あるお武家に出會ひまして湯山に金を預載致しました」
ホロリと涙す涙の雨、漸次は嘆いて居りましたが、忠次郎は起き上つて懷裡の財布を取り出し忠次郎、貧ゆえの弱み取りかは知らねども何故斯様あさまし心になつて呉れた、苟且にも一兩といふ大金、餉を貰う者の手には入る道理がない何人さまの金を盜すんだのぢらうニッ憎り忠次郎を捉つて押え父コリヤ忠次郎と側に在る長煙管をば振り擧げて忠次郎をビューンと打ち附けました。母親と姉娘は兩人アミコン申し、何うかお止り下さい。貴方は御病氣のお身體ではござりませぬか、ましねお父上なりこの母が平素萬一お身體に觸つたらそれこそ大變でござります、ヨリヤ忠次郎何故お前は淺ましい心になり申しますが、なから律義一過の父親は承知を致しませぬ、斯處へ戸外から斑鳩平次がアミヤしばらくお待ち下され其の譯は斯くて御座る

國母 賣商うら 結婚媒介

肥料
は一番大切です、弊店の肥料は
綿、野菜、珈琲、ミリョ等夫々別
上ます、品物は極上有効です
には特に御便宜を計りよす
サンベント三十三番二階七號室
カイシヤ 九四八
ナンドハツクラト商會

This image shows two adjacent newspaper advertisements. The left ad is for 'OSAKA SHOSEN KAISHA' (大阪商船会社) featuring a stylized Japanese flag and the text '日本よりまことに日本へしか船賃ドア伯'. The right ad is for 'THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.' located in Rio de Janeiro, with contact details: Rua da Candelaria No. 23, Caixa No. 380, and RIO DE JANEIRO. Both ads include Japanese characters and some English text.

新里送金
會の伯貨は當店にて受取り當日
相場にて日本金に換算可致候
内地郵便局督料、書留料其他總
額に於て貞撫致し却全無手數料
同里交取人へ送り届け申上候
はコンバロール、郵便局督入は
明手にて當店へ御送り被申及
被止金並行勘定としてパンコ
アルシード、サンノロ
又は御便宜の方はバンコノロ
ド、エヌタード、サンバウ
御拂込被下ても差支へ無之候
れにしても送金申込書は必ず忘
れに當店へ御送り被下度候
定期預金利息六月以上年六分
一ヶ月以上年四分五厘
貯金一ヶ月以上年五分
當店預金(小口)一ヶ月以上年四分
利紙は御請求次第直に御送り御
通話は書留郵便にて御送附可申上
之際最奇郵便局御勘定相成候は
宜有之候 敷具